

Pipe Organ Concert

実技講師による 賛美コンサート『聖書と音楽』

出演者プロフィール



大泉 真理 (オルガン)

日本基督教団仙台長町教会オルガニスト、東北学院大学土樋・泉、両キャンパス礼拝オルガニスト。2011年より東北教区「礼拝と音楽研修会」実技講師。宮城学院女子大学音楽科ピアノ専攻卒、副科にてオルガンを故松原茂氏に師事。北陸学院短期大学講師、同大学礼拝オルガニストを経て、現在に至る。その間、廣野嗣雄氏、小林英之氏、米国にて一年間スカイラー・ロビンソン氏の下でオルガンの研鑽を積む。帰国後、1995年東北学院大学泉キャンパスでジョイントリサイタル。2004年同大学でオルガン・ピアノの指導を担当。2014年仙台長町教会においてライルオルガンの設置に関わる。日本オルガン研究会会員。米国オルガンギルド(AGO)会員。



菅原 淑子 (オルガン)

国立音楽大学オルガン専攻を首席で卒業。卒業時に武岡賞を受賞。フランス・ボルドー国立地方音楽院第二課程を金賞(médaille d'or)を得る。オルガンを故・吉田實、青田絹江、F・エスピナス各氏に師事。

国内において演奏活動を行なっている。現在、東北学院大学礼拝オルガニスト、日本基督教団仙台長町教会オルガニスト。



竹佐古 真希 (オルガン)

宮城学院女子大学音楽科オルガン専攻卒業。日本各地の教会やキリスト教主義学校に招かれ、礼拝でのオルガン演奏やお話と共に奏楽者のための講習会講師や事務局を務める。オルガンを佐々木しのぶ、松尾泰江、佐藤ミサ子、小林英之、廣野嗣雄の各氏に師事、軽井沢・東京やブリュッセルにて

GTOマスタークラス受講。チェンバロ・通奏低音を岩淵恵美子氏に師事。現在、弘前学院大学オルガニスト・非常勤講師、山形・基督教独立学園高等学校非常勤講師。日本基督教団白河教会オルガニスト、日本基督教団讚美歌委員、「礼拝と音楽」編集委員。日本YMCA同盟副会長、学生部委員長(学生YMCA)。



加藤 晶子 (オルガン)

東京都出身。桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。東京芸術大学大学院音楽研究科音楽学専攻修了。ピアノを兼松雅子、石澤秀子、ピアノ伴奏法をH.ピュイック・ロジェの各氏に師事。キリスト教音楽学校でパイプオルガンを始め、その後33年オルガンの研鑽を積む。月岡正暁、植田義子、木田みな子、仙台では佐々木しのぶ、松尾泰江、今井奈緒子、小野なおみの各氏にオルガンを師事。現在、日本聖公会仙台基督教会オルガニスト。宮城学院女子大学、東北学院大学礼拝オルガニスト。日本オルガン研究会会員。



小野 なおみ (オルガン)

国立音楽大学音楽学部器楽学科オルガン専攻卒業。オルガンを故吉田實、青田絹江両氏に師事。在学中からヨーロッパ各地のアカデミーにて研鑽を積む。フランス、トゥールーズ国立高等音楽院オルガン科ではオルガンをミシェル・ブヴァール、ヤン・ヴィレム・ヤンセン両氏に師事し、一等賞を得て卒業。現在は地元仙台においてオルガンの指導などにあたる傍ら、国内各地で演奏活動を行う。宮城学院女子大学音楽科非常勤講師。東北学院大学、尚絅学院大学、宮城学院女子大学礼拝オルガニスト、日本基督教団仙台東六番丁教会オルガニスト。日本オルガニスト協会並びに日本オルガン研究会会員。



高橋 絵里 (ソプラノ)

仙台在住。宮城学院女子大学音楽科声楽専攻卒業。オランダのアムステルダム音楽院卒業。声楽を布田庸子、遠藤恭子、鈴木優子、マックス・ファン・エグモント、ペーター・コーイ、ハワード・クルーク各氏に師事。ヨーロッパ各地の国際古楽祭にソリストとして出演するほか、韓国やイギリスに招聘され演奏を行う。BCJやオランダバッハ協会の団員としてツアーや録音に参加。仙台クラシックフェスティバル、定禅寺スプリングコンサート等に出演多数。尚絅音楽教室少年少女合唱団、尚絅学院大学聖歌隊、アンサンブルオルフェの指揮者。尚絅学院大学非常勤講師。平成25年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。

<http://www.eri-sop.net/>

公開講座

講師：秋岡 陽 氏 (フェリス女学院大学学長)

レクチャー1 7月30日(月) 13:30~15:10 音楽で読み解く聖書～旧約編

レクチャー2 7月31日(火) 13:40~14:50 音楽で読み解く聖書～新約編

受講料(聴講) 3000円

